



—小学校での安全活動支援システム—

ホップ! ステップ! マップ! イメージキャラクター
"ホップウ" "ステップウ" "マップウ"

『ホップ! ステップ! マップ!』とは?

ホップ! ステップ! マップ! は小学校におけるフィールドワークを中心とした安全教育活動を支援するために開発されたアプリケーションです。豊富な機能とわかりやすいUIで、活動の準備からフィールドワーク、発表会までをトータルでサポートします。

小学校の地域や先生を取り巻く環境にフィットした、効果的な安全教育を実現するため、汎用性の高さには特にこだわりました。

防災教育はもちろんのこと、防犯や交通安全教育を組み合わせることで活動を行うことができます。

安全教育活動の流れ

『ホップ! ステップ! マップ!』が支援する安全教育活動の基本的な流れは次の様になっています。

① 事前活動

- ・フィールドワークで活動する班とエリア決め
- ・事前に地域の安全に関する情報(防災施設など)をメモ



② フィールドワーク

- ・事前にメモを取った場所の確認
- ・安全な場所と危険な場所を探し、メモを取って写真撮影



③ 発表会

- ・活動で得た情報をまとめた地図を作成
- ・他のクラスや学年、保護者などに発表

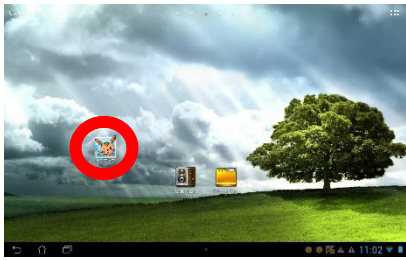


目次

1.起動・終了方法	3
1.1 起動方法	3
1.2 終了方法	3
2.メイン画面	3
3.「デスクワーク」モード	4
3.1 操作対象者選択	4
3.2 先生用のデスクワークモード起動方法	4
3.3 児童用のデスクワークモード起動方法	4
3.4 活動エリア登録方法(先生用のモードのみ利用可能)	5
3.5 活動ルート登録方法(先生用・児童用共通)	5
3.6 アイコン登録方法(先生用・児童用共通)	5
3.7 防災エリア登録方法(先生用・児童用共通)	6
3.8 避難経路登録方法(先生用・児童用共通)	6
3.9 デスクワーク終了方法(先生用・児童用共通)	6
4.「フィールドワーク」モード	7
4.1 フィールドワークモード起動方法	7
4.2 フィールドワークモードメイン画面の構成	7
4.3 ポイントの登録手順	8
4.4 フィールドワークモード終了方法	8
5.「まとめ」モード	9
5.1 発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録	9
5.2 発表会	10
6.「その他」モード	11
6.1 紙地図プレビュー&作成	11
6.2 地図データの準備	11
6.3 その他モードの終了方法	11

1. 起動・終了方法

1.1 起動方法



「HSマップ」のアイコンをタップします。



アニメーションが終了したら、画面をタップします。



アプリケーションが起動し、メイン画面が表示されます。

1.2 終了方法



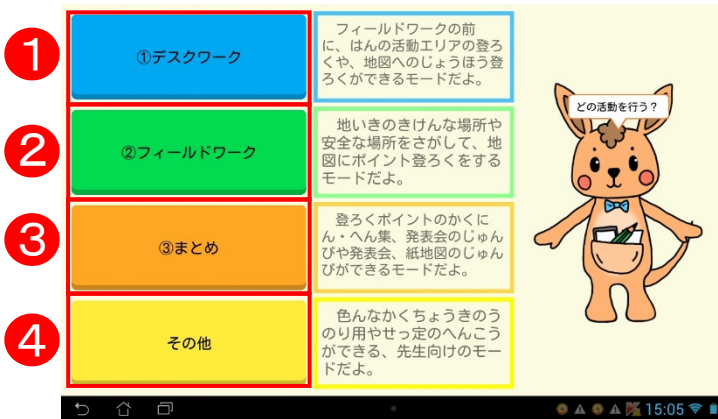
「戻る」ボタンをタップします。



「終了する」ボタンをタップするとアプリが終了します。

2. メイン画面

メイン画面の各メニューをタップすると、各モードに移ります。



安全教育活動の流れに合わせ、
① ② ③
 のモードを順番に利用します。

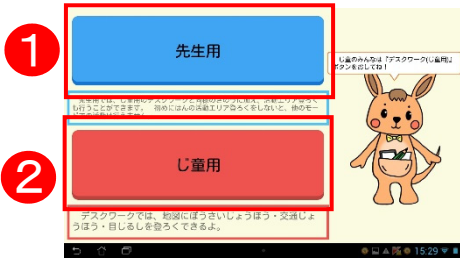
- ① デスクワークモード** フィールドワークの前に先生が活動エリアの登録をし、次に、先生や児童が地図への情報登録をするモードです。 → 3. デスクワークモード(4ページ)へ
- ② フィールドワークモード** 児童が実際に地域の危険な場所や安全な場所を探して、地図にポイント登録をするモードです。 → 4. フィールドワークモード(7ページ)へ
- ③ まとめモード** 児童が登録したポイントの確認・編集、発表会の準備、紙地図への印刷準備をするモードです。 → 5. まとめモード(9ページ)へ
- ④ その他モード** 先生が拡張機能の利用や設定の変更をするモードです。 → 6. その他モード(11ページ)へ

3. デスクワークモード

活動エリアの登録や、フィールドワークで確認したい場所の情報を地図に登録できるモードです。

3.1 操作対象者選択

各メニューをタップすると、先生用又は児童用のダイアログが表示されます。



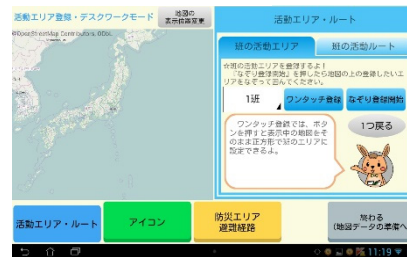
① 先生用のメニューです。地図に活動エリアの登録と関連するアイコンやエリアの登録を行うことができます。
→ 3.2 先生用のデスクワークモード起動方法(4ページ)へ
※活動の始めに活動エリアの登録をしないと、その他の児童用のデスクワークモードや、フィールドワークモード、まとめモードを利用できません。

② 児童用のメニューです。先生用と比較し、活動エリア登録以外の同様の機能を利用できます。
→ 3.2 児童用のデスクワークモード起動方法(4ページ)へ

3.2 先生用のデスクワークモード起動方法



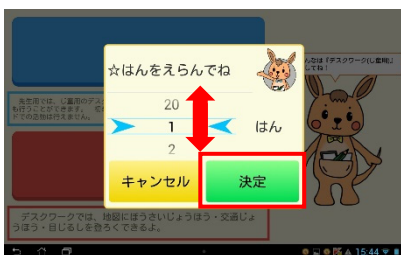
「はい」ボタンをタップします。



先生用のモードが起動します。

→ 3.4 活動エリア登録方法へ (5ページ)

3.3 児童用のデスクワークモード起動方法



スクロールして班を選択し、「決定」ボタンをタップします。



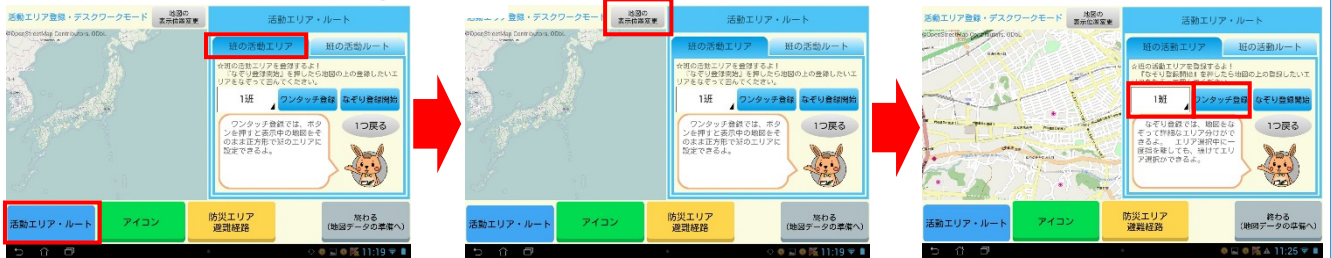
児童用のモードが起動します。

→ 3.5 活動ルート登録方法へ (5ページ)

3.4 活動エリア登録方法(先生用のモードのみ利用可能)

フィールドワークの活動エリアを、「ワンタッチ登録」又は「なぞり登録」を用いて登録します。

3.4.1 ワンタッチ登録方法



下のメニューから「活動エリア・ルート」ボタンをタップし、「班の活動エリア」タブを選択します。

「地図の表示位置変更」ボタンを押します。GPSの位置情報や住所の入力を用い、所在地を地図画面の中心にすることができます。

班を選び、「ワンタッチ登録」ボタンをタップすると、班のエリアが確定します。

3.4.2 なぞり登録方法

※班の選択までは、ワンタッチ登録と同様の操作です。



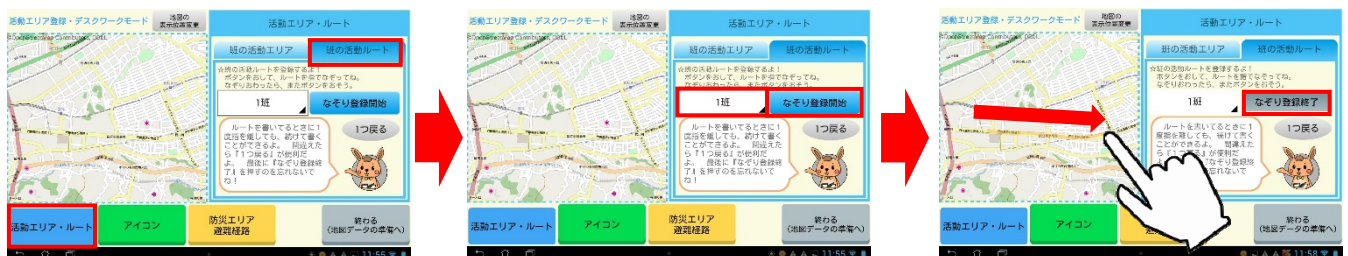
「なぞり登録開始」ボタンを押します。

地図上の登録したいエリアを、指でなぞって囲み線を書きます。

「なぞり登録終了」ボタンをタップすると、エリアを確定します。

3.5 活動ルート登録方法(先生用・児童用共通)

フィールドワークで児童が歩くルートを登録します。



下のメニューから「活動エリア・ルート」(児童用の場合は「活動ルート」)ボタンをタップし、「活動ルート」タブを選択します。

班を選び、「なぞり登録開始」ボタンをタップします。

登録したいルートを指でなぞり、ルートとなる線を書きます。「なぞり登録終了」ボタンをタップして確定します。

3.6 アイコン登録方法(先生用・児童用共通)

フィールドワークで確認したい場所をアイコンとして登録します。



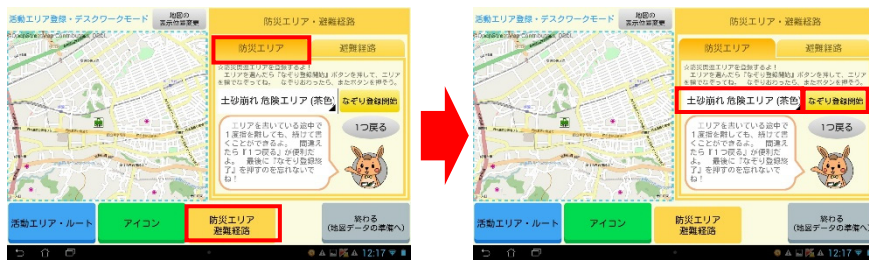
下のメニューから「アイコン」ボタンをタップし、登録したいアイコンの種類タブを選択します。

アイコンリストの中から登録したいアイコンを探し、名前のボタンをタップします。

地図上の登録したい地点を指で長押し(2秒以上)すると、アイコンが登録できます。

3.7 防災エリア登録方法(先生用・児童用共通)

防災に関連するエリア(避難場所や危険地域など)を登録します。



※3.4.2 なぞり登録方法参照(5ページ)

下のメニューから「防災エリア・避難経路」ボタンをタップし、「防災エリア」タブを選択します。

登録したい防災エリアを選択し、「なぞり登録開始」ボタンをタップします。

3.8 避難経路登録方法(先生用・児童用共通)

災害時の避難経路を登録します。



下のメニューから「防災エリア・避難経路」ボタンをタップし、「避難経路」タブを選択します。

「なぞり登録開始」ボタンをタップします。

登録したいルートを手でなぞり、ルートとなる線を書きます。「なぞり登録終了」ボタンをタップして確定します。

3.9 デスクワーク終了方法(先生用・児童用共通)



「終わる(地図データの準備へ)」ボタンをタップします。
児童用の場合は、これでデスクワークが終了します。

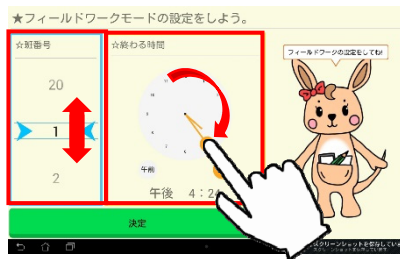
先生用の場合、ダイアログが表示されます。ここで、終了時の処理を選択します。

- ・準備をせずに終わる
→2. メイン画面へ(3ページ)
- ・準備を始める
→地図データの準備へ(11ページ)

4. フィールドワークモード

児童がフィールドワークを行う時に利用するモードです。安全・危険・インタビューポイントの登録ができます。

4.1 フィールドワークモード起動方法



班番号と終わる時間をそれぞれタッチ操作で決定します。



「決定」ボタンをタップすると、フィールドワークモードが起動します。

4.2 フィールドワークモードメイン画面の構成



各項目説明

- | | |
|------------------|-------------------------------------|
| ① 全体の活動エリア枠(赤) | ⑨ ポイント登録ボタン
→4.3 ポイント登録手順へ |
| ② 自分の班の活動エリア枠(青) | ⑩ 全体エリアを地図上に表示するボタン |
| ③ 事前登録した各種エリア | ⑪ 班のエリアを地図上に表示するボタン |
| ④ 事前登録したアイコン | ⑫ 地図上にデスクワークで登録した情報の表示・非表示を切り替えるボタン |
| ⑤ 事前登録したルート | ⑬ ポイント情報の吹き出し表示ボタン |
| ⑥ 現在位置 | |
| ⑦ 登録したポイント位置 | |
| ⑧ お知らせ表示欄 | |



※ ⑨ は、フィールドワークの終了時間になると、「フィールドワークを終わる」ボタンに変わります。

※ ⑥ は、GPSの位置情報を取得できた場合のみ表示します。

4.3 ポイントの登録手順

フィールドワークで見つけた危険・安全な場所やインタビューの情報を登録します。



登録しようと思ったポイントの種類を「危険」「安全」「インタビュー」ボタンから選んでタップし、写真の撮影に移ります。

画面タップで撮影され、確認画面になります。※インタビューでは撮影はありません。

写真に問題がなければ「写真を保存して進む」ボタンをタップします。

ポイントの場所をキーワードから選択し、「理由の入力に進む」ボタンをタップします。
※補足機能としてキーボード入力や音声録音もできます。

ポイントの登録理由をキーワードから選択し、「確認に進む」ボタンをタップします。
※補助機能としてキーボード入力や音声録音もできます。

確認画面で入力した情報を確認して問題がなければ「地図の画面へ」ボタンをタップします。
※編集したい場合は「編集」ボタンをタップしてください。場所の入力に戻ります。

4.4 フィールドワークモード終了方法

フィールドワークモードには2種類の終了方法があります。

4.4.1 フィールドワーク終了時間以前にモードを終了する場合



「戻る」ボタンをタップします。



フィールドワークモードが終了します。
→2. メイン画面へ(3ページ)

4.4.2 フィールドワーク終了時間以降にモードを終了する場合



フィールドワーク終了時間になると、「フィールドワークを終わる」ボタンが表示されるので、タップします。



フィールドワークモードが終了します。
→2. メイン画面へ(3ページ)

5. まとめモード

まとめモードは、「発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録」ができるモードと、「発表会」で利用するモードに分かれています。

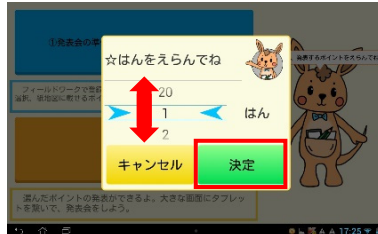
5.1 発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録

発表するポイントの選択、紙地図にまとめるポイントの選択、避難経路の登録などを行うことができるモードです。

5.1.1 発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録の起動方法



「発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録」ボタンをタップします。



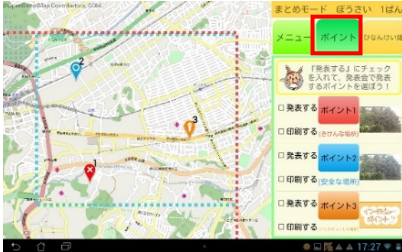
発表準備を行いたい班を選択し、「決定」ボタンをタップします。



「発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録」が起動します。

5.1.2 発表ポイント・紙地図ポイントの選択

発表に使用するポイントと、紙地図に載せるポイントを選択します。



「ポイント」タブを選択します。



発表に使用したいポイントや、紙地図に印刷したいポイントにチェックを付けます。

5.1.3 避難経路の登録

災害時の避難経路を登録します。



「避難経路」タブを選択します。

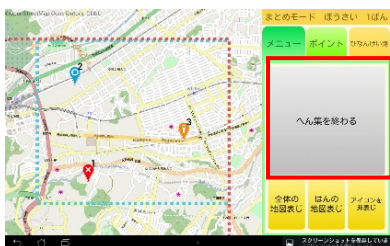


「なぞり登録開始」ボタンをタップします。

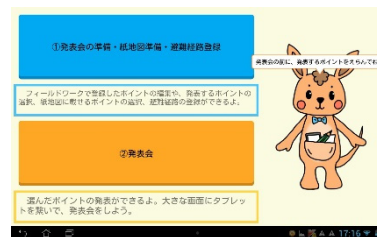


登録したいルートを手でなぞり、ルートとなる線を書きます。「なぞり登録終了」ボタンをタップして確定します。

5.1.4 発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録モードの終了方法



「編集を終わる」ボタンをタップします。

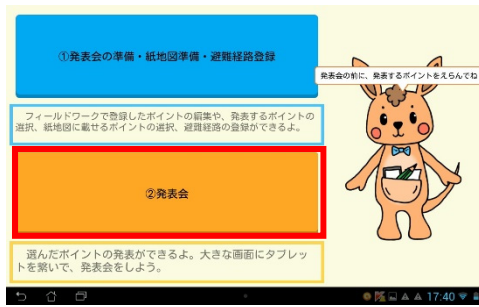


「発表会の準備・紙地図準備・避難経路登録」モードが終了し、まとめモードのメイン画面に戻ります。

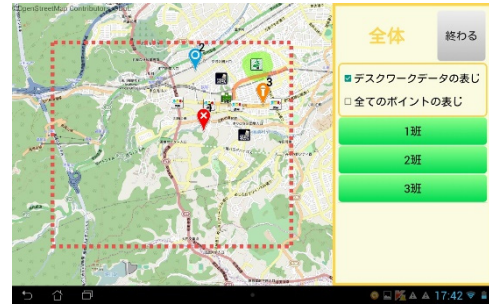
5.2 発表会

発表会の準備で選択したポイントの詳細を表示して発表会を行うことができます。

5.2.1 発表会の起動方法



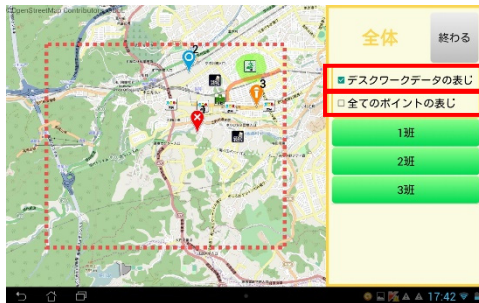
「発表会」ボタンをタップします。



発表会モードの班選択画面が起動します。

5.2.2 表示データ切り替え方法

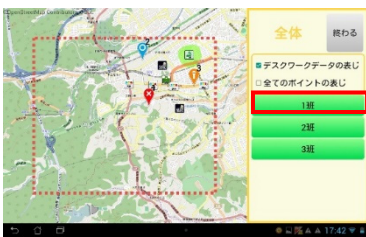
チェックボックスをタップすることで、発表中に表示するデータを切り替えます。



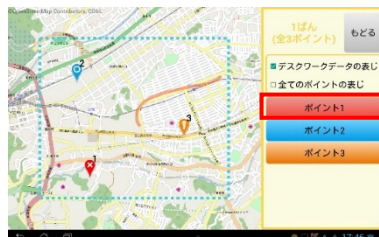
「3. デスクワーク」で登録した情報の表示・非表示を切り替えます。

「5.1.2 発表ポイント・紙地図ポイントの選択」で「発表する」に選ばなかったポイントの表示・非表示を切り替えます。
※選んだポイントは常に表示しています。

5.2.3 ポイント詳細の表示方法



発表する班のボタンをタップします。



発表したいポイントのボタンをタップします。※班選択に戻りたい場合は「戻る」ボタンをタップします。



発表するポイントの情報が表示されます。※ポイント選択に戻りたい場合は「戻る」ボタンをタップします。

5.2.4 発表会終了方法



「戻る」ボタンをタップします。



「戻る」ボタンをタップします。



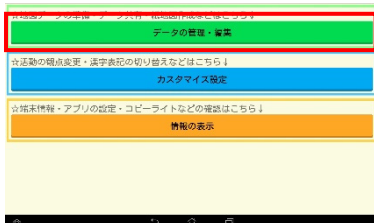
「終わる」ボタンをタップします。

6. その他モード

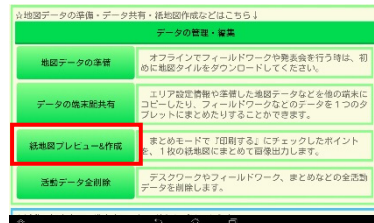
アプリケーションの様々な設定の変更や、拡張機能が利用できるモードです。搭載機能が多いため、2つの機能を抜粋して説明します。

6.1 紙地図プレビュー&作成

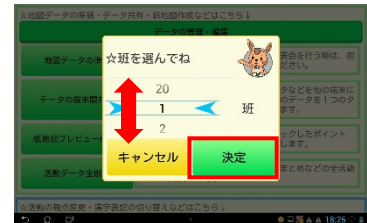
5.1.2で選択したポイントをまとめて、紙地図用の画像データを出力するモードです。



「データの管理・編集」ボタンをタップします。



「紙地図プレビュー&作成」ボタンをタップします。



スクロールして班を選択し、「決定」ボタンをタップします。

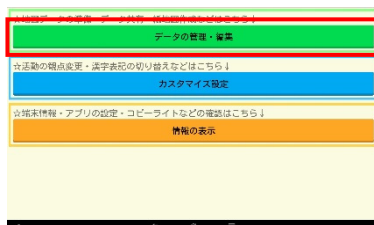


紙地図用のデータが画像データ(.jpg)で出力されます。プレビュー画面ではピンチイン、ピンチアウト、スワイプの操作で画像の確認を行うことが可能です。

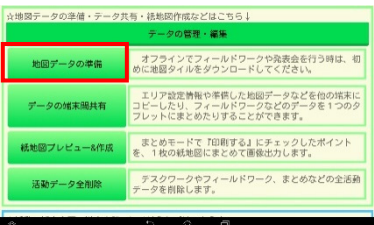
※出力された画像データは(sdcard/○班/paper_map.jpg)に保存されています。○には選択した班番号が入ります。例)1班を選択した場合→sdcard/1班/paper_map.jpg

6.2 地図データの準備

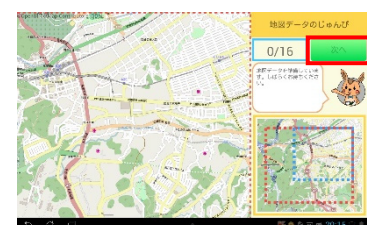
オフラインでも地図を表示できるよう、地図データの準備をします。



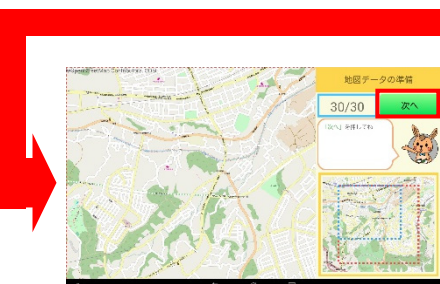
「データの管理・編集」ボタンをタップします。



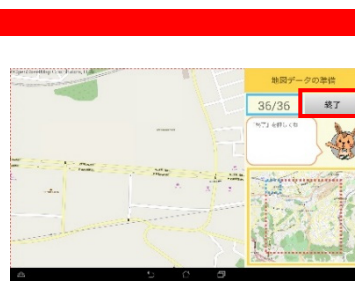
「地図データの準備」ボタンをタップします。



「次へ」の文字が黒くなるまで待ちます。



「次へ」の文字が黒になったら、「次へ」ボタンをタップします。この操作を何度か繰り返します。



「次へ」ボタンの文字が「終了」に変わったら、「終了」ボタンをタップして終了してください。

6.3 その他モードの終了方法

その他モードメイン画面にて端末の「戻る」ボタンをタップします。

このマニュアルで使用しているOpenStreetMap地図画像はCC BY-SAでライセンスされています。このマニュアルで使用しているアプリケーション画像はすべて開発中のものです。